

エコライフ DAY とだ2009報告書Ⅱ

～埼玉県をリードする戸田市、地球温暖化防止の生活を見直すエコライフ DAY とだ～

第9回 2009年12月6日実施報告

今年もやりました！

エコドライブ参加を合わせるとおよそ**39.8トン**

1トン4千円で大企業が買い取ってくれると

排出量取引額で **159,200円**？

小学校参加者総数 18,493人 (24,382,014g)

中学校参加者総数 4,007人 (5,223,534g)

戸田翔陽高校と南稜高校の皆さん・家族 1,114人、

そして、一般市民の皆さん 4,835人 (9,389,603g)

内エコドライブ参加者 5,311人 (20,064,958g)



記録更新の総合計 **28,408人**の参加者で削減した二酸化炭素の量は前回より**1.9トン**多い**39,876,182g**。つまり、皆さんが1日で削減したCO₂（二酸化炭素量）は約40トンで、これはおおよそ2850本の杉の木が1年間に吸収する量に相当します。そして排出量取引で売買されると約16万円の価値になります。

<http://www.ecolifeday-toda.info/>

エコライフ DAY とだ 2009 実行委員会編



第 9 回エコライフDAY結果

実行委員会委員長 川谷 勝晟

皆様もご存知のように、地球温暖化問題は益々深刻な状況となってきました。ゲリラ豪雨や桜の開花が 10 日早まったとか、北極の氷が溶けて白クマが絶滅するとか、海水の温度が上昇して海面が上がって、ツバルが沈む恐れが出てきたなど、気候変動のために地球規模で過去経験のない出来事が起きています。

鳩山総理大臣が世界の国々に 2020 年までに二酸化炭素をマイナス 25%削減提案をしました。これはもの凄く高い目標ですが、上記のような現象面からみて、意欲的な素晴らしい提案だと思えますし、良いタイミングだと思いました。私たちは地球温暖化防止活動として、5 年前から“エコライフDAY”を年 2 回実施して、第 9 回にもなりました。戸田市民の協力のお陰で参加率では埼玉県で常に上位にランクされ高い評価を受けてきました。今後も引き続きライフスタイルを見直すこの運動を続けて行くことが重要と思っています。特に小中高校の子供たちとその家族の参加が大きく広がる楽しみに期待したいと思えます。

※ 排出量(権)取引について「最新CO₂排出権、企業間の取引価格は1トン1,212円！」

環境省は昨年(2008)の9月11日、国内企業が自主的に二酸化炭素(CO₂)の排出量を削減して過不足分を企業間で売買する「自主参加型排出権取引制度」で、排出権取引の平均価格がCO₂、1トン当たり1212円だったと発表しました。2006年度に始まった同制度で価格が公表されたのは初めて。企業に削減義務を課している欧州連合(EU)の排出権取引価格は1トン3,000円程度で、削減義務のない日本の取引は割安となった感じです。報告書のトップでは排出権トレード価格を1トン4,000円で計算しましたが、実行委員会が思ったより安い価格でした。

同制度は排出権取引に関するノウハウを蓄積するとともに排出削減を促すことを目指したもので、帝人や日立製作所など31社が参加。各企業が省エネ設備などを導入するための補助金を同省から受ける代わりに、CO₂の削減目標を設ける。目標が達成できなかった場合は補助金を返還するなどの罰則があります。各企業が06年度分の削減目標を設け、削減を進めて排出枠が余った企業が目標を達成できなかった企業に排出権を売った。同省が売買を仲介した排出権は13件で、最高値は1トン当たり2500円、最安値は同900円だったといえます。私たち市民の削減量もこうした取引市場で売買されるとなると、多少市民活動への企業の社会的責任や理解から優遇されれば、4,000円の試算も可能かも。

「エコライフ DAY とだ 2009 冬」結果について



戸田市長 神 保 国 男

「エコライフDAYとだ」につきましては、多数の方々のご参加の下、盛大に開催されましたことに対し、心よりお喜び申し上げます。

国では、地球温暖化対策推進のため、エコカー導入支援やエコポイントの活用によるグリーン家電普及促進事業など様々な対策が行われ、温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比で25%削減に向けた本格的な取組が始まっています。

この温室効果ガス削減に向け、戸田市でも市民の皆様、企業の皆様とともに本格的に取り組むべく、平成21年12月市議会におきまして「戸田市地球温暖化対策条例」の可決をいただき、平成22年6月1日から施行をいたします。

地球温暖化問題への対策は、わたしたち一人ひとりができることから実践していくことが大切です。その点、エコライフDAYはだれもが気軽に参加できる活動です。また、一人でも多くの方々が参加することによって温暖化防止に役立つ意識が育ち、それが大きな輪となり温室効果ガスの削減につながるものと期待しています。

このような取組の拡大は不可欠であると深く認識し、皆様の活動に対しまして支援をしてみたいと考えておりますので、今後も引き続き地球温暖化対策にご尽力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

こども環境サミットについて

朝日新聞によると大阪府の小中学校12校が企業や団体と提携して取り組んだ環境学習の成果を発表する「第1回こども環境サミット」(府教育委員会主催)が府教育センターで開かれたそうです。各校の代表各5人がスクリーンに写真などを映し出しながら取り組みを報告した。12校は今年度、府教委や経済団体などをつくる「小・中学校環境教育推進会議」の支援を受け、企業や団体の環境教育プログラムを活用した学習に取り組んでいたといいます。埼玉県内でもつい最近、エコライフDAYでもがんばっている宮代町が同じようなこども会議を開催したニュースがありました。ぜひ、戸田市でも開きたいものですね。

集計結果資料

学校名	低学年	高学年	本人合計	家族参加者	合計 本人+家族	エコドライブ
戸田1小	335	325	660	1,133	1,793	348
戸田2小	501	464	965	1,666	2,631	498
美谷本小	73	23	96	168	264	70
戸田東小	172	200	372	624	996	183
戸田南小	297	205	502	870	1,372	231
喜沢小	189	189	378	490	868	132
新曽北小	294	217	511	667	1,178	189
美女木小	233	231	464	648	1,112	235
笹目東小	396	362	758	1,203	1,961	443
笹目小	137	164	301	519	820	167
新曽小	301	283	584	957	1,541	364
芦原小	179	167	346	546	892	205
計	3,107	2,830	5,937	9,491	15,428	3,065
一人当たり CO2削減量	212	602		1,100		3,778
削減量合計	658,684	1,703,660	2,362,344	10,440,100	12,802,444	11,579,570
戸田中			495	311	806	102
戸田東中			369	328	697	71
美笹中			309	38	347	24
新曽中			332	466	798	128
笹目中			257	237	494	98
喜沢中			272	130	402	40
計			2,034	1,510	3,544	463
一人当たり CO2削減量			965	1,001		3,778
削減量合計			1,962,810	1,511,510	3,474,320	1,749,214
小中合計			7,971	11,001	18,972	3,528
翔陽高校			256	21	277	9
南稜高校			821	7	828	0
計			1,077	28	1,105	9
一人当たり CO2削減量			448	1,005		3,778
削減量合計			482,496	28,140	510,636	34,002
先生・事務員			189	41	230	90
一人当たり CO2削減量			1,185			
削減量合計			223,965		223,965	
学校計			9,237	11,029	20,266	3,627
市職員			862	34	896	631
一般・その他			1,762	173	1,935	1,053
計			2,624	207	2,831	1,684
一人当たり CO2削減量			989	989		3,778
削減量合計			2,595,136	204,723	2,799,859	6,362,152
参加人数総合計			11,861	11,236	23,097	5,311
削減量総合計					19,811,224	20,064,958

エコライフ DAY と 戸田市地球温暖化対策条例



実行委員会事務局長 山中 邦久

今回の冬のエコライフ DAY とだの結果は前項にあるように過去の記録を更新する2万8千人の参加者で39.8トンの二酸化炭素を削減できました。これもひとえに環境問題に関心の高い戸田市民の皆様のおかげだと感謝申し上げます。ありがとうございました。

この活動も6年目第9回を数えます。戸田市はIT化や環境問題に対しては埼玉県内でも先進地域として、その市民活動のレベルの高さは自慢できていると思っています。そうした中で、昨年12月に「戸田市地球温暖化対策条例」が制定されました。他市に先駆けてこうした条例に取り組んだ市長や環境クリーン室の職員の皆様、そして議会の皆様に敬意を表したいと思います。

そこで今回の報告書ではその条例について少し説明し、エコライフ DAY 参加の皆様にもご紹介したいと思います。条例は第1条で目的として「この条例は、戸田市環境基本条例（平成12年条例第6号。以下「基本条例」という。）に定める基本理念にのっとり、地球温暖化対策に関し、市民等及び市の責務を明らかにするとともに、温室効果ガスの排出量の削減の目標その他必要な事項を定めることにより、地球温暖化対策の総合的かつ計画的な推進を図り、もって現在及び将来の市民等の健全な生活を確保するとともに持続可能な社会を実現することを目的とする。」としています。そして、基本理念に「第3条 地球温暖化対策の基本理念は、次に掲げるとおりとする。」として、多量のエネルギー消費による快適性を追求した社会が、地球環境への負荷を

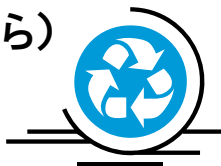
生じているという基本的な認識に立つものであることを指摘し、地球温暖化対策は、現在だけでなく将来に向けての視野を持って取り組む課題であり、自然環境は、それ自体に価値があるだけではなく、様々な点で人類の生存に不可欠な要素であることから、その保全が重要である。」と5項目の共通認識を謳っています。

そして、市民等の責務として「第5条 市民等は、日常生活において温室効果ガスの排出抑制及びその吸収源である森林、緑地等の確保に配慮するとともに、市と協働して削減目標を達成するよう努めるものとする。」とし、子供たちや市民に対して環境学習の重要性を第18条に次のように規定しています。「市は、市民等が地球温暖化についての理解を深めることができるよう、地球温暖化対策を推進するための教育及び広報活動を推進するものとする。2 市民等は、地球温暖化対策に関する学習及びその実践に努めなければならない。」としています。

私たちはこの立派な戸田市の条例をいかに実現し、一人ひとりの行動として実行できるか、条例を単なる絵に描いた餅に終わらせないよう努力しなければならないでしょう。エコライフ DAY 実行委員会の活動もこの条例を学習することで、次の展開を考える必要があるかも知れません。今までは啓発活動に重きがありましたが、いよいよ次の展開として行政と市民がどう協働することで「新しい公共」の活動として効果的な温暖化防止が出来るか、ますます楽しみになってきました。(了)

参加者の声(感想文から)

【小学生編】



- ・ そんなことまで、えいきょうになるなんて、しらなかった。(戸田第2小学校1年)
- ・ かんたんのことなので、これからもつづけようとおもいました。(戸田第2小学校1年)
- ・ エコをやってすっきりしたよ。とてもたのしかった。(戸田第2小学校1年)
- ・ テレビとゲームをなるべくやりすぎないように気をつけます(戸田第2小学校1年)
- ・ わたしができそうなことからはじめようと思います。①トイレのふた②ハンカチでふく③車をつかわない。(戸田第2小学校2年)
- ・ きょうしつにあるゴミをひろいます。水どうの水をしっかり止めます。(戸田第2小学校2年)
- ・ れいそうこをしめるのは、すこしいやだけどやってみようと思った。(戸田第2小学校2年)
- ・ これからもちゃんと電気をけしたり車でいかなかったりテレビゲームをしないでエコをつづけたいです。(戸田第2小学校3年)
- ・ ふだんやっていることが地球のかんきょう(エコ)につながっていることがわかりました(戸田第2小学校3年)
- ・ エコをしたからそれだけえらくなったなーと思いました。(戸田第2小学校3年)
- ・ やってみて、いがいにやってることが少ないなと思いました。これからがんばりたいと思いました。(戸田第2小学校4年)
- ・ 今年は去年より数とグラムがへっていたので、来年はもっとがんばって数とグラムをふやしていきたいと思います、お母さんは14個で1443gととても数とグラムが多かったので私も見習ってもっと数をふやしたいと思います(戸田第2小学校4年)
- ・ エコのため地球に良い活動を一人ひとりして過ごしていきたいと思います。あと、なるべくレジ袋を使わないように気をつけていこうと思っています。その他、トイレの蓋も閉めることを気をつけます。(戸田第2小学校4年)
- ・ やってみてやっぱりエコライフは大事だと思いました。私達が大人になるころには緑いっぱいの日本になっていたらいいなと思いました。(戸田第2小学校4年)
- ・ テレビゲームをするだけで91gも使うなんて初めて知った。(戸田第2小学校4年)
- ・ エコしないと地球温暖化が進みほかの国が水がなくなってしまうから地球温暖化にならないことをしようと思いました。(戸田第2小学校4年)
- ・ 去年よりも〇が増えたような気がしました。去年よりも地球温暖化が激しくなっているので、もっとエコしたいと思いました。(戸田第2小学校4年)
- ・ ふだんの生活より大変だったけれど、地球のことを考えたらこれからもエコライフに取り組もうと思いました。(戸田第2小学校5年)
- ・ 意外と小さいことでCO₂を減らせて簡単でした。これからもエコなことを続けてみたいです。(戸田第2小学校5年)
- ・ いつもゲームを毎日のようにやっているけれど地球温暖化に関係していることがわかりました。(戸田第2小学校5年)
- ・ ものすごく小さなことでもずいぶん減らしたりできるんだと思いました。それに自分の家の自動車ではなくバスに乗ると地球に悪い影響を与えないことがわかりました。これからどんどん地球の環境が良くなってほしいです。(戸田第2小学校5年)
- ・ 私はよく部屋の出入りをするので、しっかり電気を消しています。その1回1回が地

球にとっては大切なことなんだなと思いました。(戸田第2小学校5年)

- ・ 出かけるときに自動車を利用しないでバスや電車を利用すると336gも減らせるなんてすごいと思いました。(戸田第2小学校5年)
- ・ 意識してやったから結構減らせたけど、意識しないでやったらほとんど削減できていないだろうなと思った。(戸田第2小学校6年)
- ・ ペットボトルの外側のビニールをはがして捨て、ペットボトルは水洗いして分別して捨てられて良かったです。(戸田第2小学校6年)
- ・ テレビを見る時間が少し多いので、時間を決めて見るとういと思った。(戸田第2小学校6年)
- ・ 寒いときは上着などを着て、ストーブに頼らない。テレビなどではなく本などを見て節電する！(戸田第2小学校6年)
- ・ 面倒なことほどたくさん節約できるので、面倒なことでもちゃんとしたいなと思いました。(戸田第2小学校6年)
- ・ けっこうエコをしているつもりだったけど、意外と無駄が多かったです。(戸田第2小学校6年)
- ・ エコはあまりやってなかったので、これからは気をつけてやりたいです。(戸田第2小学校6年)

【中学生編】



- ・ 思ったよりできていない事が多かったのでびっくりした。これからは環境に良い生活をしていきたい。(喜沢中学校1年)
- ・ 小さな事でもCO₂を減らせるので、これからも続けたい。(喜沢中学校1年)
- ・ 全部？たぶんできていて良かった。これからも続けていきたい。(喜沢中学校1年)
- ・ まる〇が付かなかったものを意識してなおしたいです。(喜沢中学校1年)
- ・ 今日取り組んでみて、色々無駄使いをしていて、エコができていないと思いました。小さな事でも毎日やることによって、地球温暖化を少しでも止めることができると思いました。なので、今日できなかったことに気をつけてエコ活動をしていきたいです。(喜沢中学校2年)
- ・ 自分ではエコに積極的に取り組んでいるつもりだけど、まだまだやれることがたくさんあるので、これからはもっといろんなエコをして、地球温暖化を止めたいと思います。(美笹中学校3年)
- ・ まったく出来ていないことに気が付いた。(美笹中学校3年)
- ・ 高速道路の無料化は、目先の利益のみで将来のことを考えていない。なるべく公共交通手段を使うような政策にすべき。(美笹中学校先生・事務員)
- ・ 料理を作りすぎないようにして残りを減らした。車のトランクの中身を減らした。(美笹中学校先生・事務員)
- ・ 我が家は風呂は続けて入る！(美笹中学校2年)
- ・ 僕はエコライフDAYやエコのことをあんまり気にかけていないので地球のためにこれからはエコに取り組んで地球を救いたい。(美笹中学校2年)
- ・ 一人ひとりやる小さなことの積み重ねがとても大切なことだと思いました。(美笹中学校2年)
- ・ CO₂の排出する量を減らすより、木を植えたほうが良いと思う。(美笹中学校2年)
- ・ もっとエコに興味を持ちとりこんでいきたい。(美笹中学校2年)
- ・ 環境に悪いことはなるべくしないようにする。(美笹中学校2年)

- ・ もうちょっとお風呂のお湯を活用したいです。(美笹中学校2年)



【高校編】

- ・ いつもは何となく冷蔵庫を開けてしまうのですが、最近地球の大きな問題になっている「温暖化」を意識して、なるべく開けないうちに開けても早く閉めるよう心がけました。(南稜高校2年)
- ・ エコライフとして様々なことに取り組むのは慣れないうちは大変だったり面倒だったりするけれども、習慣づいてくると楽しくなってきました。楽しくエコライフでこれからも続けていきたいと思えます。(南稜高校2年)
- ・ 私の家は自分の家で野菜を少しですが作っています。また、MY箸を持つように心がけています。そうすることにより地域環境は良くなるんだと思えます。(南稜高校2年)
- ・ 地球が壊れないようにこれからも意識して生活したい。(南稜高校1年)
- ・ 米のとぎ汁を排水口に流さず、植物に栄養として与えた。(南稜高校1年)
- ・ この用紙がエコでない。(南稜高校2年)
- ・ これからはエコを意識しようと思えました。(南稜高校2年)



【一般編】

- ・ エアコンはリビングの1台以外は全部コンセントを抜いて、なるべく家族が一つの部屋にいるよう電気の使用を削減しています。車通勤とかも自分で必要不可欠と思っていますが、必要不可欠な部分も少しずつ改善

しなければ温暖化も止まらないんだと考えさせられました。(一般・第一倉庫冷蔵(株))

- ・ 近くの買い物は自転車です。自宅での電気料金、毎月毎月壁に貼り付け、前月よりもマイナスになるように努力する。(一般・第一倉庫冷蔵(株))
- ・ ひとりひとりが今起きていることを理解し、どれだけ大変なことが起きているのかを認識して、一人ひとりが少しでもCO2削減の努力をしていくことが大事。(一般・第一倉庫冷蔵(株))
- ・ 洗濯は出来れば毎日の方が良いが、2~3日に一度にしている。(電気・水道の節約)。風呂の水は少なめに入れ、沸かす時間を少なくしている。(ガス料金の節約)。(一般・第一倉庫冷蔵(株))
- ・ 去年の冬は部屋の暖房をホットカーペットのみで、エアコンは使用しませんでした。今年もエアコンは使いません。ホットカーペットに座った時、足にひざかけなどを掛けるととても暖かいです。(一般・イトーヨーカドー錦町店)
- ・ 一人ひとりの意識の持ち方で大きな力になるはず。自分にできることを皆が考えられますように。(一般・イトーヨーカドー錦町店)
- ・ 料理の時、圧力鍋を使用しています。(一般・イトーヨーカドー錦町店)
- ・ 電気をこまめに消すように心掛けています。(京葉流通倉庫(株))
- ・ わかってはいても、つい面倒でやらなかったりすることがあるので、今以上にエコを心掛け、子どもと一緒に取り組んでいきたいと思えました。(京葉流通倉庫(株))

エコライフ DAY とだ 2009 実行委員会事務局 ☎048-447-2201

〒335-0021 戸田市新曽882-10 (株)セルフネット内

後援：戸田市・戸田市教育委員会

協賛：財団法人サイサン環境保全基金・東京ガス環境おうえん基金

東京電力(株)さいたま支社・東京ガス(株)埼玉支店その他の協力企業、市民団体の皆様

